

1000 日で夢を現実に

「チーム越ヶ谷／受験生になる」

○ 3年次 一般選拔出願説明会より抜粋 ○

今年の受験状況はいつも話していた通りです。強気に出願して受験し合格を勝ち取ってください。改めて「**チーム越ヶ谷**」で乗り切ってください。これから、入試を向かえる当日まで学力は定着し現役生は伸びます。自分を信じて、妥協を許さず、努力を続けてください。あきらめたら伸びません。春に合格を勝ち取り、進学先の大学での学生生活を夢見て、あせらずに頑張ってください。

さて、出願計画については、無理のない入試日程で考えてください。合格発表から入学手続きの期日についても把握してください。もちろん、これについては保護者の方とよく相談する事が必要です。過去にもこんな先輩がいました；

合格していたのに、手続きを忘れ、第一志望をふいにし、再度1年かけて受験した・・・

合格していたのに、手続きを忘れ、3月に出願できるところを捜し、不本意ながら進学した・・・

いずれも、合格に浮かれたのが原因です。一日でも手続きを遅れたら取り消しになりますので、気をつけてください。

大学入試共通テストまで
あと

36 日

○ 2年次 「受験生になる」集会 進路指導主事 渡邊より ○

はじめに さて、本来、修学旅行が終わったら、越高では受験対策を毎年開始するよう指導をしています。今年はコロナ禍の中で残念ながら例年通りというわけにはいきませんが、この「受験生になる集会」がスタートです。「オンオフの切り替えができる」というのが越高生だと先生は思います。いよいよ、いわゆる「3年0学期」も始まります。今からこの0学期をどう過ごすのか受験計画を考えて実行してください。是非、受験生としてのスタートを切ってください。

I 大学卒業生に求められる「もの」の変化 現代社会は「大学で何かを身につけ」、それを武器にして、「社会人としてどう考え、どう行動できるか」が問われる時代になっています。学歴時代から脱却し、実力主義に変化しようとしています。みんなも知っていると思いますが、

「子どもたちの65%は大学卒業後、今は存在しない職業に就く」

NY州立大学教授 キャシー・デビットソン氏

「今後10～20年程度で、約47%の仕事が自動化される可能性が高い」

オックスフォード大学准教授 マイケル・A・オズボーン氏

とされています。

現在の職業の多くは、今後無くなっていくという予想です。多様化したこれからの自分の人生、キャリアデザインを考える意味でも大学で4年間あるいは6年間しっかりと学問の追及をしてください。このコロナ禍では大学生の就職状況は厳しい状況になることが予想されます。そのためにも第一志望学部・学科を決定し、その目指す大学の情報を把握してください。就職力の強い大学・面倒見のいい大学を目指してほしいと思います。

Ⅱ 本校の三年次の様子 今後、本校では一般選抜において「国公立大学合格 50 名＋難関私立大合格」を目指した指導を展開していきます。国公立大学とは埼玉大学・埼玉県立大学を中心に、難関私立大とはMARCH以上を考え、最低でも日東駒専レベルを指します。

一般選抜を目指す先輩方は、今週の二者面談で出願計画を立てています。なお、推薦合格者一覧は終業式までにはまとめられると思いますので進路室前の掲示を確認してください。12月9日付の集計では、

学校推薦型選抜（指定校）・・・	34／34 名	合格
学校推薦型選抜（公募）・・・	17／36 名	合格
	（埼玉県立大学 9／15 名 合格）	
総合型選抜・・・・・・・・・・	16／25 名	合格（専門学校 6 名を含む）

となっています。

推薦型選抜を考えている人は早めの対策が必要です。普段の学習や成績は勿論、それぞれの大学のアドミッションポリシーを知り、早めに志望大学・学部・学科を決定する事が大切です。大学によっては春休みからセミナー参加を求めていたり、英語外部資格スコアの提出を求めたりしています。総合型選抜や学校推薦型選抜（公募）では9月・10月に面接・小論文指導など受けなければならない、つまり受験勉強の時間がとられるというリスクがあります。一番現役生が伸びる期間にあたります。

Ⅲ 最後に 今年から始まる共通テストはコロナのため救済措置がなされています。しかし、来年受けるみんなには救済措置はありません。改めてリセットされ、本来文部科学省が考えている大学入試改革が推進されます。

11月の模試でも5教科受験してもらいました。この後の模試は1月16日にはベネッセ記述模試、2月6日にはベネッセ共通テスト早期対策模試があります。しっかりと現在の実力を把握し、振り返り、これからどうすればよいか方向性を考えて対応してください。大学レベルで考えると、MARCH以上の私立大が第1志望なら、第2志望は埼玉大学などの国公立大学にするなど。首都圏だけではなく全国に視野を広げてください。国公立大を目指す人は言うまでもなく、私立大希望者も共通テストではしっかりと5教科7・8科目に対応した準備をすべきだと思います。そうすれば合格率が上がります。知識偏重・受験負担を減らすなどの理由から受験科目対応だけではだめです。先輩方を見てもアベレージ型が多いのが越高の特徴です。特に文系学部の私大希望者は公立大学を考え、従来の3科目から4科目受験に対応できるようにしてください。もちろん理系私大希望者は物理・化学・数Ⅲ・英語のスペシャリストになることが必要で、しかも国語力が問われます。この12月から準備を始めていきましょう！

○ 冬季進学講習 ○

新型コロナウイルスの影響で、多くの部活動において12月25日以降の部活動が原則中止になっていると思います。新人戦を控えている多くの部活動にとっては苦しいですが、この状況を逆にとり、苦しい逆境の中でもできることはあるはず。

冬季進学講習については1～3年次を対象に、全9講座の開講が決まっています。教室掲示の講習一覧を見て越ヶ谷高校HPからの申し込みしてください（スマホでも申込可）。部活動ができない期間だからこそ、学習の積み重ねをしませんか？

